

---

すずむし

SUZUMUSHI

Vol. 4 No. 3

1954年 3月

倉敷昆虫同好会

# 西大寺近隣の蝶

赤 枝 一 弘

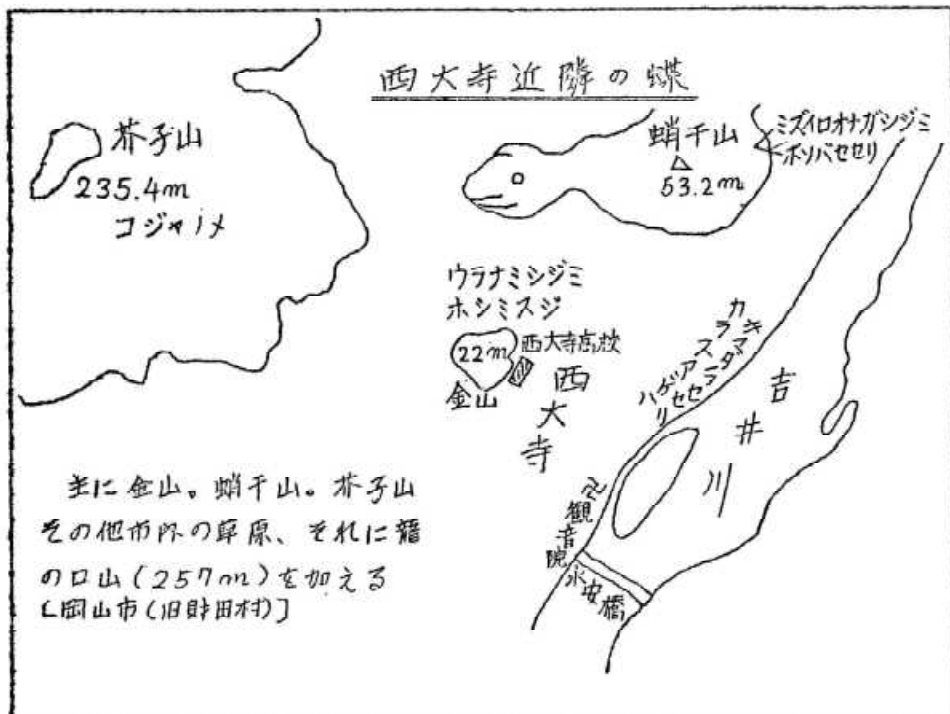
## A. Familia Papilionidae アゲハチョウ科

1. *Menelaides alcinous* Klug ジヤコウアゲハ  
だんだんすくなくなっているようである。2年ぐらい前にはそ  
うとう採集出来たが現在はあまり採集出来ない。
2. *Papilio xuthus* Linné アゲハ  
各地に極めて普通。
3. *Papilio machaon hippocotes* Felder et Felder キアゲハ  
あまり多くない。
4. *Papilio protenor demetrius* Cramer クロアゲハ  
普通種
5. *Papilio bianor dehaanii* Felder et Felder カラスアゲハ  
私は西大寺近隣で採集したことをよく見たこともないが、文重君  
が、1953年市内で採集しているから居るらしい。
6. *Graphium sarpedon nipponum* Fruhstorfer アオスジアゲハ  
普通種

## B. Familia Pieridae シロチョウ科

7. *Pieris rapae crucivora* Boisdunval モンシロチョウ  
各地に極めて普通。
8. *Pieris melete* Menétries スジクロシロチョウ  
個体数少、1952金山でオモ一頭採集のみ、東北では多いのに西大  
寺近隣だけ少ないのか、私の不祈とどまかお知れぬ。

す ず き し	📅 月 号	西大寺近隣の蝶……………赤枝一弘	1
		《おとしぶみ》	
		倉敷附近に於けるマイマイカブリの記録……………瓜瀬鏡躬	5
		思田のスズキベッコウハナアブ……………小野 洋	5
		汽車と昆虫短報(2)……………瓜瀬鏡躬	6



9. *Anthracaris scolymus* Butler ツマギキョウ  
芥子山で採集されているが、どのくらい産するか知らない
10. *Colias hyale poliographus* Motschulsky モンギキョウ  
各地に極めて普通
11. *Eurema laeta betheoba* Janson ツマグロギキョウ  
個体数ひじょうに少く1951年1頭、1953年1頭(金山)
12. *Eurema hecabe mandarina* de l'Orva ギキョウ  
各地に極めて普通
- C. Familia Satyridae ジマノメキョウ科
13. *Uphonia argus* Butler ヒメウラナミジマノメ  
各地に極めて普通
14. *Satyrus dryas bipunctatus* Motschulsky ジマノメキョウ  
一時期にはさうとう多く産する
15. *Lethe sicelis* Hewitson ヒカゲキョウ  
各地に極めて普通
16. *Keope goschkovitshii* Ménétrières シマツラヒカゲ

各地に極めて普通

17. *Mycalasis gotama fulginea* Fruhstorfer ヒメジヨウメ  
各地に極めて普通
18. *Mycalasis francisca perdisca* Hewitson コジマノメ  
芥子山には多いが他では未採集  
(また、古い記録では金田村でコノマキヨウが採集されている)

#### D. Familia Nymphalidae

19. *Argynnis sagana liane* Fruhstorfer メスグロヒビヨウモン  
少数ではあるが各地で採れる
20. *Argynnis hyperbius hyperbius* Linne ツマグロヒビヨウモン  
個体数少、一般にヒコウモン類は森林がすくない関係上すくないの  
であろう
21. *Vanessa cardui dimis* ヒメアカタテハ  
普通種
22. *Vanessa indica* Hertsch アカタテハ  
普通種
23. *Kaniska cinice no-japonicam* von Siebold ルリタテハ  
各地で採集出来るが、前より多くはい
24. *Polygonia c-aureum* Linne 交クテハ  
川べりなどでさうとう採集出来る。林間には少
25. *Neptis auris passerulus* Fruhstorfer コミスジ  
各地に普通
26. *Neptis pygeri* Butler ホシミスジ  
金山に於いては一足時にさうとう産する。他では未採集。
27. *Apatura ilia substituta* Butler コムラサキ  
各地に普通

28. *Neotina japonica* Felder et Felder ゴマダテタヨウ  
各地にさうとう居るが、高く飛ぶので採集困難。

#### E. Familia Libytheidae テングチョウ科

29. *Libythea cellis celloides* Fruhstorfer テングチョウ  
籠の口にて採集

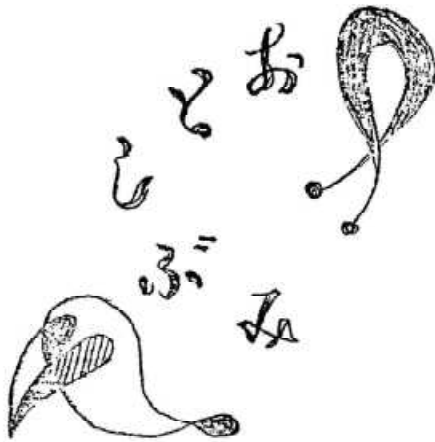
#### F. Familia Lycaenidae シジミチョウ科

30. *Lycaena phlaeas daimio* Seity ベニシジミ

4(22)

各地に極めて普通

31. *Antigius attilia* Bremer ミズイロオナガシジミ  
蛸千山に於てかなり採集出来る。他では未採集
32. *Archopala japonica* Murray ムラサキシジミ  
普通種、林間に多い
33. *Everes argiades seityi* Wnukowsky ツバメシジミ  
各地に極めて普通
34. *Celastrina argilus ladonides* de l'Orza ルリシジミ  
前種よりは少であるがそうとう散在する。松の近くで暮まつた冬に見かけるシジミナヨウ
35. *Zigera maha argia* Ménétrière ヤマトシジミ  
各地に極めて普通
36. *Lampides boeticus* Linné ウラナシジミ  
1953年金山で4頭採集。今までは見かけなかったがそうとう盛  
るらしい。
37. *Ahlbergia ferrea* Butler コツバメ  
龍の口にて採集  
G. Familia Hesperidae セセリチヨウ科
38. *Isoteinon lamproselus* Felder et Felder ホソバセセリ  
蛸千山で採集出来るが、あまり多くない
39. *Pelopides mathias oberthuri* Evans チヤバネセセリ  
各地に極めて普通
40. *Parnara guttata* Bremer et Gray イナモンジセセリ  
各地に極めて普通
41. *Polytremis pellucida* Murray オオチヤバネセセリ  
各地に極めて普通
42. *Halpe neria* Murray コチヤバネセセリ  
個体数少いが採集出来る
43. *Pitanthus confucius flava* Murray オマダラセセリ  
1953年ハナマの花で1頭採集のみ
44. *Egynnis montanus* Bremer ミヤマセセリ  
。の口で最初に採集したが他でも採集可能と思う



## 倉敷附近に於ける マイマイカブリの記録

当地域に於ける本種 *Damaster bleptoides* Kollar の採集記録は少い。最近私も 2・3 の記録を知り、又 1953 年の 8 月には倉敷市向山で小野洋次により竹藪中に本種の多産地が発見せられたということである。本会会員友野良一氏がその編纂に努力されている「倉敷産ゴミムシ目録」作製の一助にと思ひ、ここに私の知る当地方の本種の採集記録をまとめて記して置く。

### 1) 1EX. V-18. 1951

倉敷市西宮井にて三村須志君採集道路上でカタツムリを捕食中のものを採集された由で、全君が拙宅に持参された時には、標本は腐って分解してしまっていた。その後標本は紛失。

### 2) 1EX. IX-3. 1951 岡山市内田にて黒瀬徹隆君採集

校庭清掃中草むらから採集されたもの。筆者所蔵。

その他私の知っているのでは、尾崎早彦君が黒田で 1 頭、若林三郎君が当地で 1・2 頭採集されたと聞いて居るが詳細は不明。

(広瀬義躬) No. 282

## 黒田の

### スズキベッコウハナアブ

*Volucella suzukii* MATSUMURA スズキベッコウハナアブは本州から知られている比較的大型のシヨクガバエで、既に 2・3 の図説にも示されているが、従来採集記録は

〔4ページよりつづ〕

そのほか名の不明なものもあり、ヒョウモン類などはまだ 2 種しか採集してはいないのでまだまだ数は増大すると思う。

をして、まだ手付近くで一度も採集に行っていない所が多いので手附しない種が取れるかも知れぬ。

以後採集を予想するものにウラギソツジミ、イネモンジケヨウ、ヒオドシチョウ、クロヒカゲ等が採れるのではないかと思う。

1. おこの目録を作るにあたって西高新=坪火道寺君の御力を御借りいたしました。(西大寺市 西大寺)

6(24)

あまり多くはないものようである。

倉敷地方の好採集地、畝田では本種をかなり産するようで、省野孝昭氏及び筆者の採集記録があり、現在筆者の寺元にもⅧ-3, 1949の日付がついている標本がある。畝田を本種の一産地として一応御報告しておく。来筆ながら色々御教示を賜った岡山農学部作物害虫学研究室小泉憲治先生に厚く御礼申上げる。

(小野 洋) - No. 283

## 汽車と昆虫短報(2)

本誌Vol. 3, No. 12 所載、おとしぶき No. 269 に引續き筆をとる。

2) チヤバネアオカメムシ

1953年10月12日、岡山駅発14時36分の伯備線列車で筆者の爺が車中の窓ガラス付近で2頭を採集して持ち帰った。倉敷附近では本種は普通種に属するが2頭も車中で採集されたのは面白い。

3) ウリハムシ

つい最近のことであるが、日付等記録しておかぬかった為、何日だったかも忘失してしまった。昨年の9月~10月のことであつたと思う。倉敷発7時48分?の伯備線列車に乗って岡山へ行く車中で窓ガラスに止まっている本種1頭を見つけた。因に本種はその名の如く瓜類の大害虫であることはよく知

られてゐるのである。

その他、蚊の類はよく車中で見掛け指に車中の蝶と比べると全くうらさいものである。

筆者は以上の他、クサギカメムシ、ヒメジャノメ等の昆虫を車中で観察したが、これらは既に本誌Vol. 2, No. 7, Vol. 3, No. 8あたりに記しておいた。今後を観察次第筆をとる積りだが、本欄は一応これで完結することにしたい。

(広瀬 義 躬) - No. 284

## 編集後記

あたりの種々た色や形や動きに春を感じようにはりました。

3月号をお届けします。遅れをしたことを深くお詫びします。本号を身にもられて感じを一筋されたことと思ひますが、今後はずっとこの型で続けようと考えています。近藤氏が編集され、他の編集係も就職等で忙殺されているので次号から2, 3ヶ月印刷をプロにまかせたいはるかも知れません。そこで印刷上の誤りも或は増すかと思ひますが極力注意し、落着き次第印刷も我々の手にかえしたいと思ひますので行にこそ御容赦いたされたいと思ひます。今日は赤坂一弘氏が「西大寺近隣の蝶」をお寄せ下さいました。鼻下の昆虫相の底意に非常に役立つと思ひますので、今後この様な地域地域の昆虫相の御報告を大いに歓迎いたします。

すずむし 第4巻 第8号 昭和29年3月31日印刷  
昭和29年3月31日発行

編集兼 倉敷市住吉町 岡山大学農薬生物研究所  
発行 者 害虫学研究室内

倉敷昆虫同好會